

接続期（前期）

内容：きまりをつくったり変えたり，役割を考えたりしながら生活しようとする

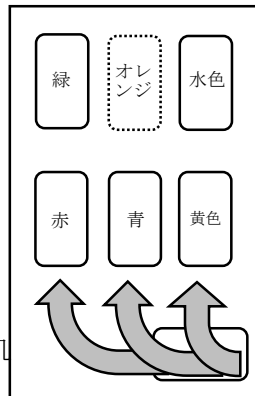
5歳児 10月

「…じゃあ後ろの机から運べばいいんじゃない？」

幼児の姿

内容とのつながり 及び
関連する **幼児期の終わりまでに
育ってほしい姿**

弁当の時間になり、3～4人の生活グループで机を出して運ぼうとしている。生活グループは右図のように6つあり、机を重ねて置いてある場から、各グループが机を運ぶ。



オレンジグループが机を運ぼうとしたが、先に他のグループが机を運び終えていたため、通れなくなっていた。

コカ 「どうして（道がなくなるのに）机置っちゃったの？」

カタ 「だって僕達全員揃ったもん」

以前学級で話し合っただけのきまりは、グループの全員が揃ったところから机を運ぶ、というものだった。以前はそれでスムーズに運べていたが、保育室内のものの配置を変えたため、机を運ぶスペースが狭くなっていた。

コカ 「でもさ、赤グループと青グループと黄色グループが机置いちゃったら、オレンジさんが運べないじゃん」

ミキ 「…じゃあ後ろの机から先に運べばいいんじゃない？」

コカ 「そうだ！それでいいじゃん！」

マ 「でも（オレンジグループの）この机が運べないよ」

キ 「…じゃあ（青グループの）机、たたむ？」

青グループのコカとカタはキの言葉を聞いて、黙っていた。するとカタが思いついたように話した。

カタ 「パズルみたいにしようよ！この（青グループの）机をオレンジにあげて、その（オレンジグループの）机をもらえばいいよ」

マ 「じゃあそうしよう！」

青グループが自分たちの机をオレンジグループに運び、オレンジグループは青グループの場所に運んできた机を置いた。

・自分達で以前つくったきまりでは上手く行かないことに気づき、きまりをつくり変えてより良く生活しようとしている。

協同性

道徳性・規範意識の芽生え

思考力の芽生え